

令和2年9月4日

川辺町議会議長 桜井 真茂 様

川辺町議会議員 桜井 真茂

令和2年川辺町議会第3回定例会一般質問通告書

以下のとおり通告します。

1. 質 問 名 比久見工場跡地の買収失敗について
2. 回答を求める先 町長
3. 質問の概要

町長は、ご自身の5期目選挙の際、1丁目1番地の公約で、比久見の工場跡地に「道の駅構想」をかかげられ会議を重ねてきましたが、金額が合わない点や産業廃棄物の問題で断念されました。

しかし、再度水面下で会議を行い、やっと構想図も出来上がったタイミングで、その工場跡地が民間企業に安く売却されてしまいました。

そこでお尋ねいたします。

- 1) この土地の所有者と食事でも取りながら、何度値段交渉や打合せをしていましたか。経緯経過を説明してください。
- 2) この計画を政治生命を掛けて推し進める気でいましたか。
- 3) この買収した企業の可児工場を訪問した理由をお聞かせください。

令和2年9月18日

令和2年川辺町議会第3回定例会一般質問答弁書

1. 質問名 比久見工場跡地の買収失敗について
2. 質問議員名 桜井真茂議員
3. 答弁者 町長
4. 答弁の概要

お答えします。

ご指摘のように、操業停止以来およそ20年間、未活用のままであった工場跡地を購入し、川辺町活性化のための施策を打ちたいとの考えから、未来投資会議を立ち上げ、その活用方法を議論してまいりました。併せてこれとは別に、用地交渉を続けておりました。会議では有識者の皆様独自の様々な活用案が提案され、その一つに道の駅構想も入っております。オープンミーティングでは町民皆様から多種多様な要望が寄せられ、総合グラウンド、テニスコート、大型町民会館、観光拠点、グランピング場、ふれあい広場、ボート・カヌー・サップなど水上スポーツの拠点など夢あふれるアイデアが殺到しました。一方、用地交渉は役場と先様の事務所で計6回行っております。これとは別に2度、会食を伴う懇談を重ねました。また、用地交渉とは別に、社長様が私の選挙中に陣中見舞いに来られたのには恐縮しましたし、会長様のホールインワン記念祝賀会にご招待を受け、社長様・会長様ともども懇親を深めた次第です。

用地交渉が難航したのは、用地価格の問題、および地下埋蔵物の処理問題が大きな争点となったからです。用地価格もさることながら、当時折悪しく、瑕疵担保責任に関する国家的な事件が発覚し、用地の売買価格にも大きな影響を与えました。結果、交渉は決裂し、未来投資会議は解散しました。

その後、町内有識者の皆様が独自に研究会を立ち上げられ、数名の議員諸氏や私もその研究会に数回、参加させていただきました。協議が煮詰まる中で、道の駅に絞って構想を練る会議へと変わり、コロナ対策のため延期した期間もありましたが、昨年10月から本年6月まで、5回協議を続け、成果として「道の駅基本構想」を得ました。公式な未来投資会議は解散しておりましたので、形としては私の私的諮問機関として委員各位、手弁当で協議をすすめました。この中には2名の議員さんも名を連ねておられます。この1年間に先様とは、町内1回、町外3回の懇親の場を設けております。

そして、この「道の駅基本構想」を以て、私的諮問機関から議会承認の公的会議へ昇格させようと準備をすすめる中で、地権者から他の民間会社への売買契約が成立し、用地購入の機会が失われた次第です。

この計画は、川辺町の将来のために、大きく飛躍する礎、スプリングボードにしたいとの念いから始めたプロジェクトであります。漸進的に、一步一步着実に歩んできた川辺町ですが、ここで一気にめざましく飛躍・発展する、大きな契機を作れないものかと考えた末に発案したもので、未来投資会議の解散時には、議員から不信任案が提出されました。しかし他の議員諸氏のご理解を得て否決されましたし、私としては全力を尽くしたつもりです。「政治生命を掛ける」とは自らの覚悟を示す言葉であり、人から問われるものではありません。「政治家の出处進退」は自ら決めるもので、人の言辭に左右されるものではないと思います。その後、民間有志の呼びかけで立ち上がった私の私的諮問機関で、「道の駅基本構想」の成果が得られ、もう一度、夢に向かって進みたいと思った矢先の、売買契約締結でした。

8月のお盆過ぎに、先方の招請で用地を購入された企業を訪問しました。大手自動車メーカーの下請けで、海外にも製造拠点を持つ中堅会社です。本社は金型製造販売・研究開発を担当し、ワンストッププラスチック製造担当の子会社とクリーンルーム完備のプラスチック製造会社の3社が一体となって自動車部品ほかを製造しています。川辺工場は電気自動車のバッテリーを覆うプラスチック部品を製造するとのことで、ガソリン車からハイブリッド車、電気自動車へと進化を遂げる自動車産業にとって、将来あるもののように感じました。騒音・臭気・排水には特に注意するとのことで、川辺町の雇用、産業振興、経済、財政、物流にとって、大きな刺激を与えてくれるものと期待しています。私の夢は潰えましたが、進出企業が川辺町の産業振興に一役買っていただきたいものだと思います。会社訪問したのは、川辺町へ進出する企業の概要を知るため、町長として当然の仕事をしたまでです。

以上、未来投資会議から現在に至るまでの経緯概略をご説明申しあげました。川辺町のさらなる飛躍・発展を願うのは、桜井議員と同じです。どうか今後ともよろしくご指導いただきますようお願い申しあげ答弁いたします。